

介護保険主治医意見書作成のための質問票

記入日 年 月 日

主治医意見書作成のために、主治医が患者さんの日常生活の状態等を把握するための質問票です。
 ご本人(ご家族)が記入し、提出してください。

(患者氏名)
(性別) 男 ・ 女 (生年月日) 明 ・ 大 ・ 昭 年 月 日 (歳)
(記入者)
ケアプランを依頼しているところ(事業所がわかれば記入してください)

① 介護保険申請について、該当の項目にをつけてください。

- (1) 要介護認定を受けていますか？
 いない 要支援1 要支援2 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4
 要介護5
- (2) 要介護認定の申請をした主な理由は何ですか？
 手足が不自由 ひどい物忘れ 閉じこもり その他()
- (3) 今までにかかった主な病気(手術など)があれば記入してください。
 []

② 現在申請書に記入した医師(医院)以外にもかかっていますか？ いる いない
 かかっている場合、何科にかかっていますか？
 内科 精神科 外科 整形外科 脳外科 皮膚科 泌尿器科
 眼科 耳鼻科 歯科 その他()

③ 心身の状態について

- (1) 日常生活の様子について、一つだけ選んでをつけてください。
- 【正常】 からだの不自由はなく、日常生活上の支障はない(自立)
- 【自立歩行(杖使用)】 交通機関等を利用して外出できる(J1)
- 【自立歩行(杖歩行)】 隣近所なら外出できる(J2)
- 【介助歩行】 介助により外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活している(A1)
- 【介助歩行】 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている(A2)
- 【車いす生活】 自分一人で車いすに乗り移ることができ、食事・排泄はベッドから離れて行う (B1)
- 【車いす生活】 介助がなければ車いすに乗り移ることができない(B2)
- 【寝たきり生活】 排泄・食事・着替えなどにおいて介助を要する。自力で寝返りをうてる(C1)
- 【寝たきり生活】 生活全般に介助を要する。自力では寝返りもうてない(C2)

2・3枚目もご記入ください

(2) もの忘れの状態について、一つだけ選んで☑をつけてください。

特にない

何らかの症状(話がぐどい、忘れやすいなど)はあるが、生活上の支障はない(I)

道に迷うとか、買い物ができないなど、今までできていたことにミスが目立つようになってきた(II a)

電話や訪問者との対応など、一人で留守番ができないが、日常生活はなんとかできる(II b)

一人で着替え・食事・排泄がうまくできず、時間がかかる。用事も無いのにぐるぐる動き回ったり、食べられない物を口に入れたりすることなどがあり、注意しても理解できないことがある(III a)

前記の状態が、週1回以上、夜間に多くあり、注意しても理解できないことがある(III b)

著しい精神症状や問題行動が昼夜を問わずあり、意思疎通も困難であるため、常に目を離せない(IV)

被害妄想・暴力・落ち込みなどがひどく、家族の手に負えない。あるいは全く意思疎通が図れない(M)

④ 【記憶や自分の意思について】それぞれ、一つだけ選んで☑をつけてください。

1)物忘れ なし あり

2)お金の勘定、仕事の組み立てなど、自分の医師で決定することが

できる 少し困難 見守りが必要 全くできない

3)言葉が出ない、表情の変化がないなど、自分の医師が伝えることが

できる 少し困難 わずかにできる 全くできない

⑤ 日常生活で次のような問題となる行動がありますか？(複数回答可)

幻覚(見えないものが見えたり、聞こえない音が聞こえたりする)

妄想(現実にはないことを現実のここのように信じる)

昼と夜が逆転 すぐに怒鳴る 手を出したりする(殴る、叩くなど)

介護に抵抗する 一人で歩き回り、外に出てしまうこともある

火の消し忘れがある 使いじりやオムツ外しがある 食べ物でないものを食べたりする

抱きついたり、胸やおしりを触ったりする その他()

⑥ 【からだの状態について】お聞きします。

健康な時の利き腕はどちらですか？ (右 ・ 左)

最近半年間の体重の変化は？ (増加 ・ 維持 ・ 減少 ・ 不明)

※以下はあるもののみ記入してください。

程度について:「軽」多少の障害はあるが、日常生活に支障がない。

「中」日常生活で不自由を感じており、何らかの対応が必要。

「重」日常生活で困っており、専門的な対応が必要な状態。

四肢欠損 (部位:)

麻痺 (部位:) 程度: 軽 ・ 中 ・ 重

力が入らない (部位:) 程度: 軽 ・ 中 ・ 重 …筋力の低下

関節の動きが悪い (部位:) 程度: 軽 ・ 中 ・ 重 …関節の拘縮

関節が痛い (部位:) 程度: 軽 ・ 中 ・ 重 …関節の痛み

思うように動かせない、また意識しない動きが起きる (部位:) 程度: 軽 ・ 中 ・ 重 …失調・不随運動

床ずれがある (部位:) 程度: 軽 ・ 中 ・ 重 …褥瘡

痒みや皮膚の異常 (部位:) 程度: 軽 ・ 中 ・ 重 …その他皮膚の疾患

⑦ 【日常生活について】

- ・歩いて家の外に出る 一人でも出られる 誰かと一緒なら していない
- ・車いす 使わない 自分で 他人が操作
- ・歩行器や杖 使わない 外で 家の中で
- ・食事 自分で食べている 介助が必要
- ・栄養状態 良好 不良

※以下は該当するものすべてにを入れてください(複数回答可)。

- 尿漏れする(尿失禁) よく転ぶ(転倒・骨折) 外に出たくない(閉じこもり)
- 歩くのに手助けが必要、もしくは寝たきり(移動能力の低下)
- 少し歩くと息切れがする(心肺機能の低下) いろいろやる気がしない(意欲低下)
- むせたり、食べこぼしたりして、上手く食べられない(摂食、嚥下機能の低下) 痩せた(低栄養)
- 口の中、舌、皮膚がカサカサ(脱水) すぐ熱がでる、咳や痰・できものが出る(易感染性)
- 身体のどこかの激しい痛みがある(疾病による疼痛)
- 日常生活をする上で医療の面から誰かにお手伝いを頼みたい、また相談したいことはありますか？
ある場合は下記からお選びください。(医学的管理の必要性)
- 医師 歯科医師 看護師 薬剤師 栄養士 医療相談員

⑧ 利用したいサービスがありましたらを入れてください(複数回答可)。

- 訪問診療 訪問看護 訪問歯科診療 訪問薬剤管理指導
- 訪問リハビリテーション 短期入所療養介護 訪問歯科衛生指導 訪問栄養食事指導
- 通所リハビリテーション 老人保健施設 介護医療院 デイサービス ヘルパー
- その他の医療系サービス()

⑨ その他、日常生活で困っていることなどありましたらご記入ください。

例)介護者も高齢で十分な世話ができない。世話ができる人がいない など